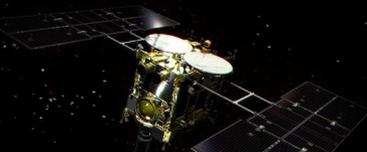


# X-RAY ASTRONOMY 2019

X線天文学2019

開催期間:2019年9月8日~13日

開催地:イタリア、ボローニャ



JAXA宇宙科学研究所  
名誉教授 井上 一

今回出席した研究会は、イタリア・ボローニャ大学物理・天文学科天体物理領域グループ等、ボローニャ周辺にある4つの天文学研究グループが中心となり、ヨーロッパ宇宙機関(ESA)等の協力を得て開かれたX線天文学分野の国際研究会です。1989年以来、ほぼ10年ごとに同様の研究会が開かれており、私も、初回と2回目に続く3回目の参加となりました。研究会は、約340名の参加者(研究会ホームページによる)を得て盛況でした(写真1参照)。

私は、現在進めている研究の内容をポスターで発表し(写真2参照)、何人もの研究者から質問も受けました。ポスター発表による質疑応答はもちろん、研究会でいくつもの口頭・ポスター発表を見聞きし、また、何人もの研究者と議論も交わして、現在の研究の動向について多くの情報を得たことはたいへん有益でした。いくつかの日本の若い研究者たちの発表を見て(写真3参照)彼らの活躍に感心・満足したり、顔見知りの外国の研究者と旧交を温めたりして、とても有意義で楽しい時間を過ごせました。

今回の貴財団からの旅費支援に、心からお礼を申し上げます。



写真1:参加者集合写真

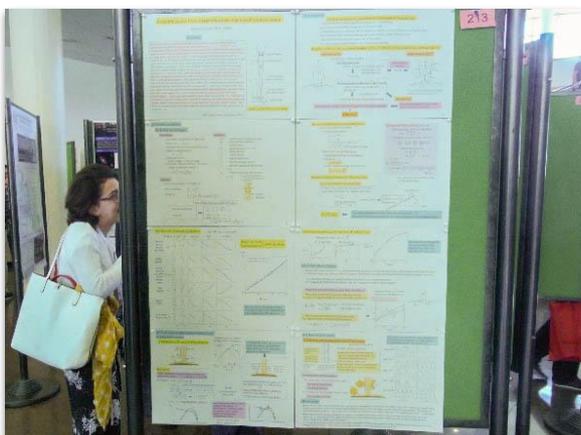


写真2:井上発表ポスター



写真3:日本人研究者の招待講演の様子